

EARTH MAN® 18V充電式ブラシレスチェーンソー250mm

SHARE LINK 型式: SL-BCSE250-A

取扱説明書

重要項目

この取扱説明書には下記のマークをつけています。



危険

重大な事故になります。



警告

重大な事故の原因となります。



注意

けがや器具損傷の原因となります。



特に読んでいただきたい内容

※第三者に譲渡・貸与される場合も、この取扱説明書を必ず添付してください。

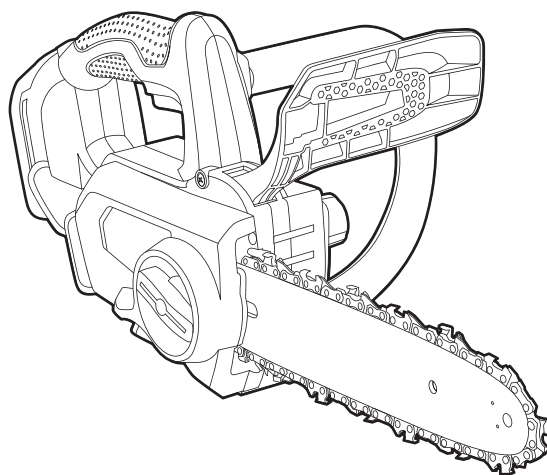
ご使用前に本紙最終ページ「保証規定」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。また取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

LINE登録で便利な機能が使える!

- ・スマートフォンで取扱説明書が読める
- ・使い方の動画が見れる
- ・商品の詳細が確認できる

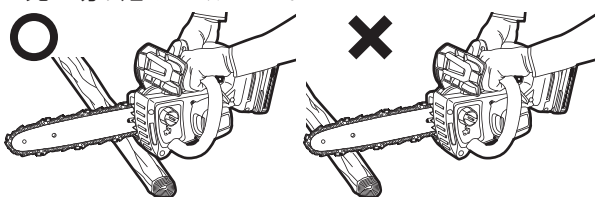
LINE登録はコチラ!

高儀LINE公式アカウント @974jipyk



安全上のお知らせ

- バッテリーパックを使い切った後は、目安として30分以上本体を休ませてください。
- 取扱説明書に記載されている能力を超える作業には使用しないでください。
- ソーチェーンの張りは適切にしてください。特に新品のソーチェーンは多少伸びが発生しますので、こまめに張りを調整してください。
- 使用時のけが防止のため、下肢防護衣(防護ズボンなど)を着用してください。
- 使用するときはスパイクを木に当て、ガイドバーの根元で切り始めてください。



丸太・角材等の木材切断や
薪切り作業に



バッテリーパックと充電器についてはそれぞれの取扱説明書に従い、正しく使用してください。



株式会社 高儀

用 途

丸太・角材等の木材切断や薪切り作業に使うことができます。

1回の充電で60mm角材を約45回切断可能です。(2.0Ahバッテリーパック取付け時)

※ご使用開始前やお手入れ等の際にはこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に使用してください。

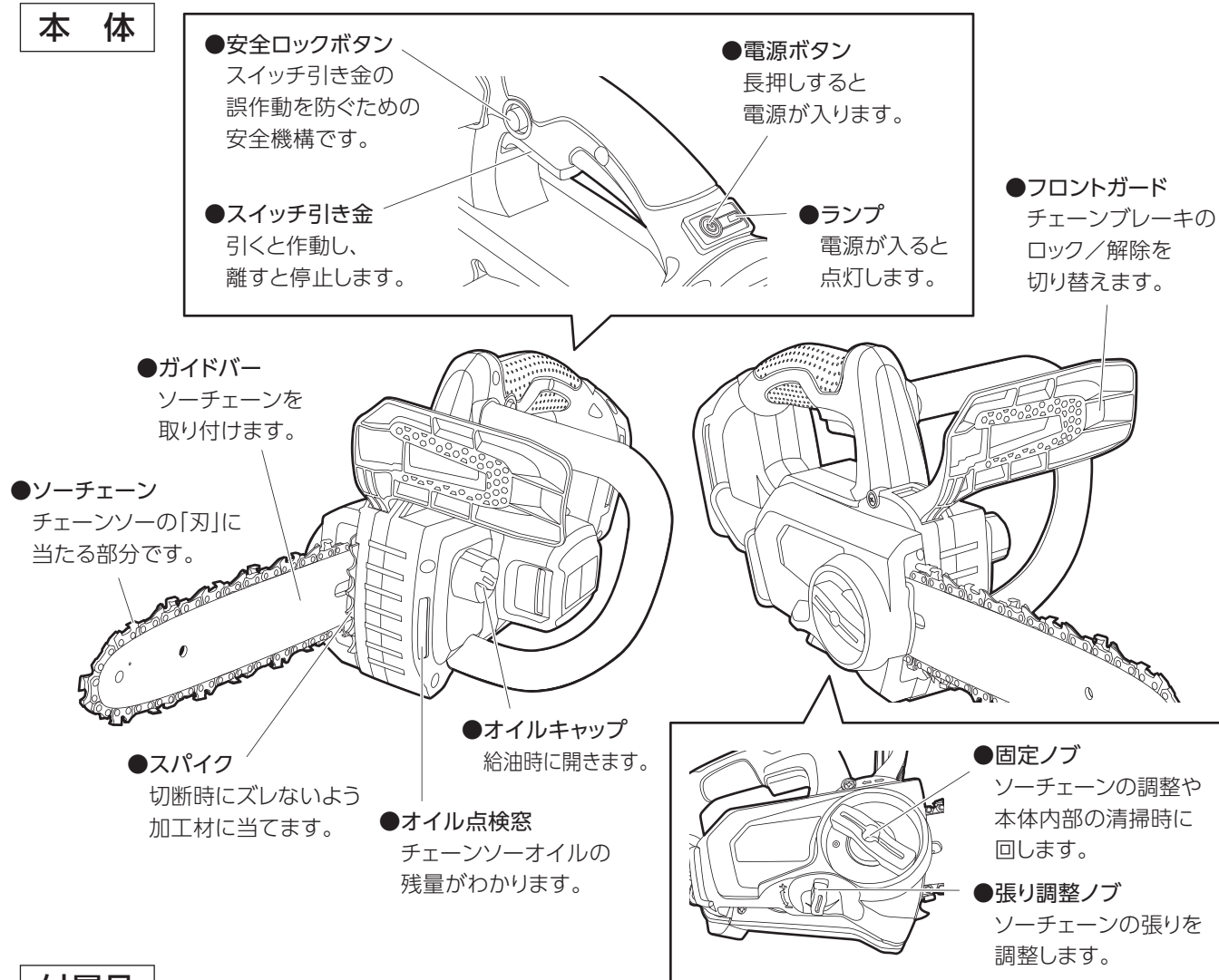
※バッテリーパックをフル充電した1回あたりの作業量目安(周囲温度20℃)

※数値は目安です。相手材の種類や使用状況・条件により異なります。

※バッテリーパック2.0Ah取付け時の数値です。バッテリーパック4.0Ah取付け時の能力は約2倍、5.0Ah取付け時の能力は約2.5倍になります。

各部の名称・セット内容

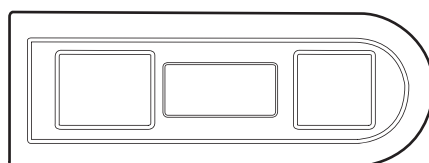
本 体



付属品



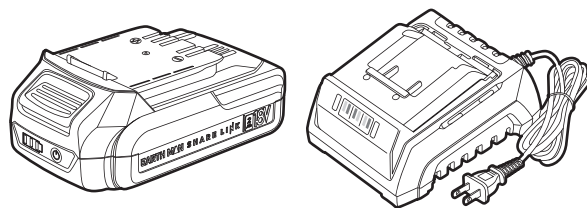
- チェーンソーオイル(約100ml) ×1
チェーンをスムーズに回転させるための潤滑油です。



- チェーンカバー ×1
ソーチェーンを保護します。
※出荷時本体取付け済

ご使用になる前に

- 以下の文章は本体に関する内容です。
バッテリーパック・充電器についてはそれぞれの取扱説明書に従い正しく使用してください。



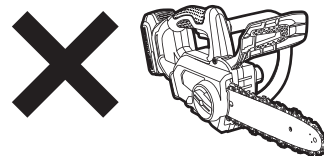
危険 重大な事故になります。

バッテリーパック装着状態で1m以上の高さから落下させたり、強い衝撃を与えた場合は直ちにその使用を中止すること。



警告 重大な事故の原因となります。

- 作業をするとき以外は必ずバッテリーパックを本体から外すこと。



- 脚立や不安定な場所で作業しないこと。

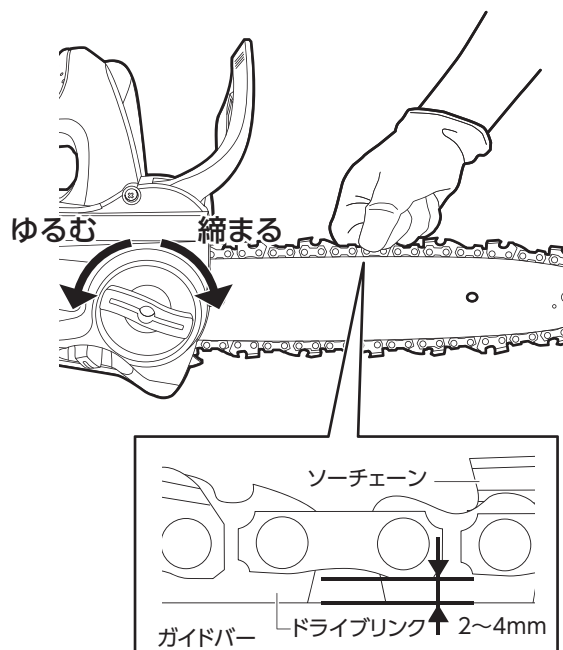
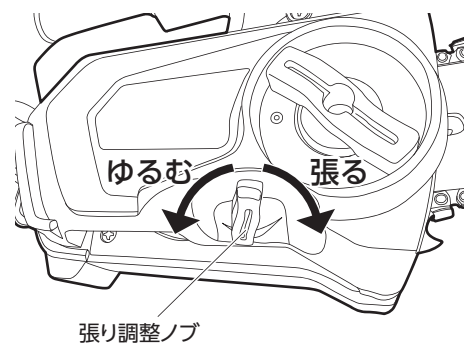
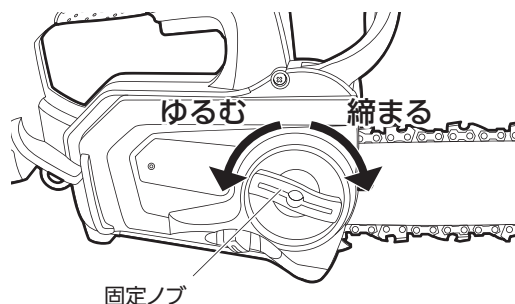
注意 けがや器具損傷の原因となります。

- 使用中は本体の通気孔を布などで覆ってふさがないこと。
- 当社純正の充電器やバッテリーパックを使用すること。

使用前の準備

ソーチェーンの調整

1. 固定ノブを「ゆるむ」方向に2～3回転ほど回してください。
2. 張り調整ノブを回してソーチェーンの張りを調整してください。
3. ソーチェーンの張り具合を確認します。ガイドバーの中央でソーチェーンを指で引き上げて確認します。(本体が浮かない程度の力)ガイドバーとソーチェーンの下端との間が2～4mm程度になるように調整してください。
4. 調整後、ソーチェーンを上を持ち上げながら、固定ノブを「締まる」方向に回してしっかりと締め付けてください。

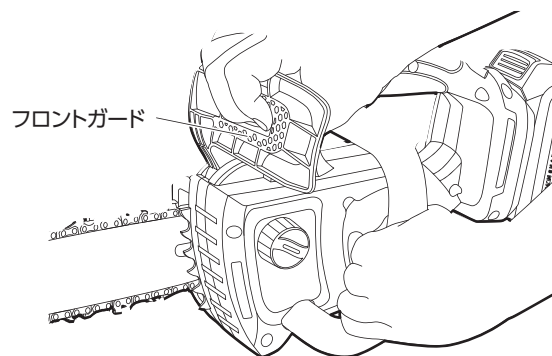


チェーンブレーキについて

- チェーンブレーキは使用中にキックバック(P.6参照)が発生したときの危険を少なくする装置です。ガイドバー先端での切断など、強い跳ね返りが生じた場合に自動的に作動してソーチェーンの回転を停止させます。フロントガードが前方に押し込まれるとロックされ、チェーンブレーキがかかります。チェーンブレーキを解除するにはフロントガードを手前に引いてください。

ロック解除 … フロントガードを手前に引く。

ロック … フロントガードを前方に押し込む。



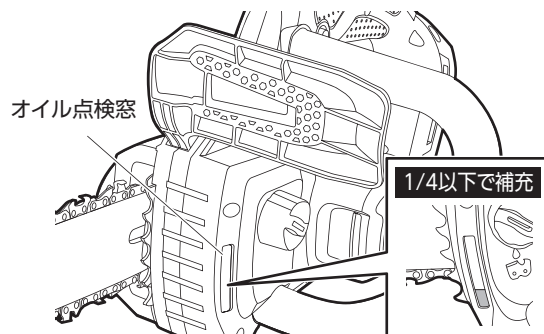
チェーンソーオイルの給油

1. 本体を平らな場所に置いた状態で、オイル点検窓でチェーンソーオイル残量を確認してください。

また、本製品はオイルタンクにチェーンソーオイルを入れずに出荷しています。使用前に必ずチェーンソーオイルを入れてください。



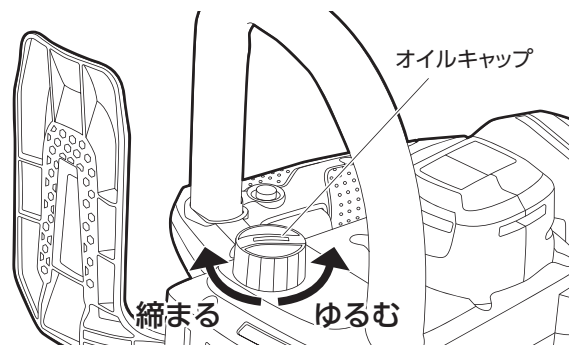
使用するごとに必ずチェーンソーオイルの量を確認してください。目安としてオイル点検窓から見える量が1/4以下になったら補充が必要です。



2. オイルキャップをゆるむ方向に回転させてキャップを外し、給油してください。給油後はキャップをしめる方向に回転させてオイルキャップをしっかりと閉めてください。



本製品は作動中にガイドバーの溝に自動的に注油されます。

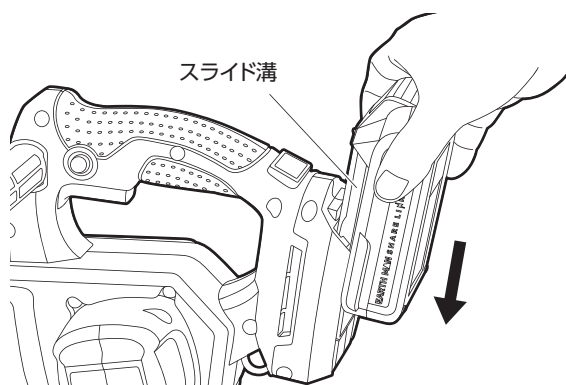


付属のチェーンソーオイルがなくなった場合は市販品のチェーンソーオイルを使用してください。

バッテリーパックの取付け・取り外し

●取付け

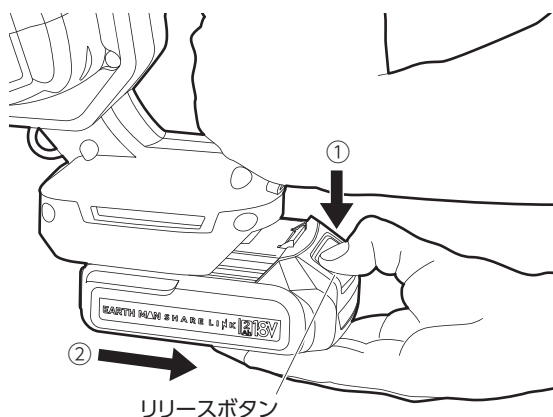
本体とバッテリーパックのスライド溝をきちんと合わせて、差し込んでください。



「カチッ」と音がするまで押し込んでください。バッテリーパックがしっかり固定されていることを確認してから使用してください。

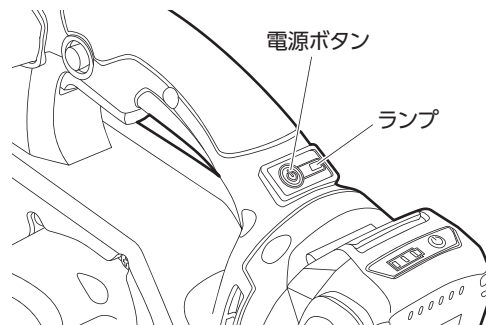
●取り外し

バッテリーパックのリリースボタンを押しながら①、スライドさせて取り外してください②。

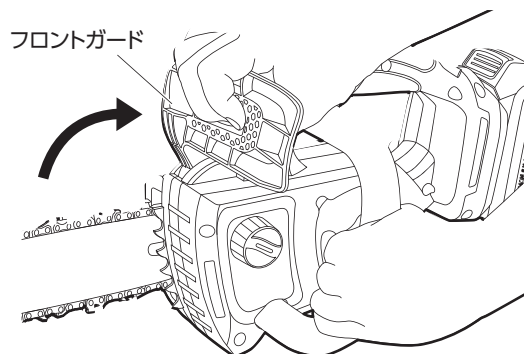


操作方法

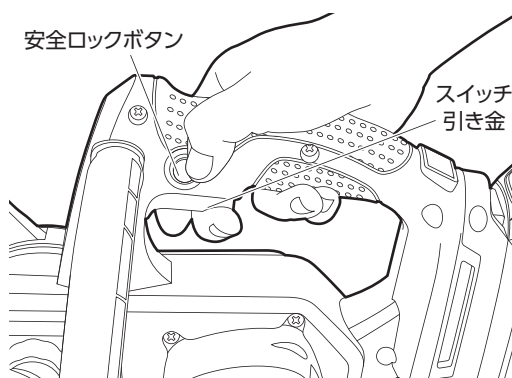
1. 電源ボタンを長押ししてください。電源が入るとランプが点灯します。



2. フロントガードを手前に引き、チェーンブレーキを解除します。



3. 安全ロックボタンを押したままスイッチ引き金を引くと作動します。スイッチ引き金を戻すと停止します。



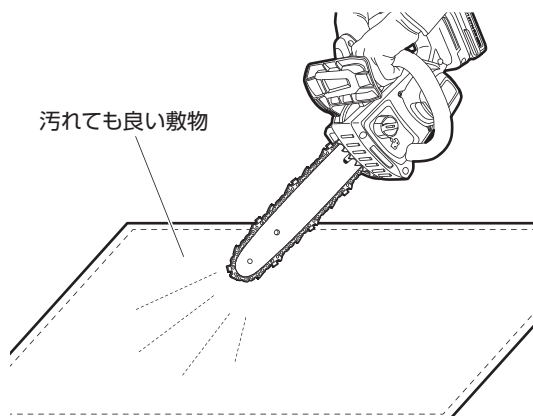
本製品はセーフティー機構が搭載されており、スイッチ引き金は、安全ロックボタンを押さなければ入りません。



安全ロックボタンを押し込んだ状態で固定しないでください。

試運転

1. 汚れても良い場所もしくは汚れても良い敷物を敷き、本体を両手で確実に保持してスイッチ引き金を引いてください。
2. ソーチェーンを敷物などに近づけて、ソーチェーンからオイルが飛散していることを確認してください。
3. 無負荷で3分以上回転させて、異常な振動やソーチェーンのぶれ等がないか確認してください。



2～3分間回転させてもオイルが出ない場合は、チェーンソーオイルの吐出口に切りくずが溜まっていないか確認してください。

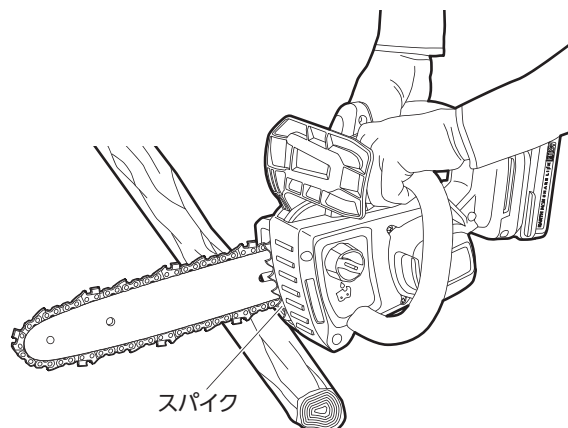
作業方法

1. 本体を両手で確実に保持して加工材などに触れていないことを確認してスイッチ引き金を引いてください。



正しい使い方ができるように練習してください。数本切るとうまくできます。

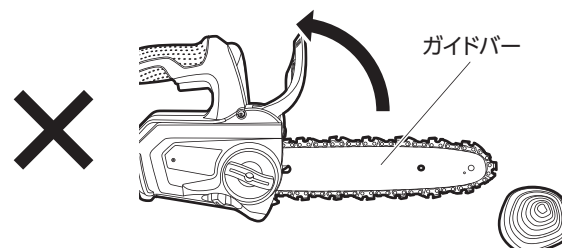
2. 回転が安定したら、本体のスパイクを加工材に付けて、ガイドバーの根元をゆっくり加工材に当てて切断します。



■下記項目は起きると大変危険な現象ですので、作業方法を守って正しく使用してください。

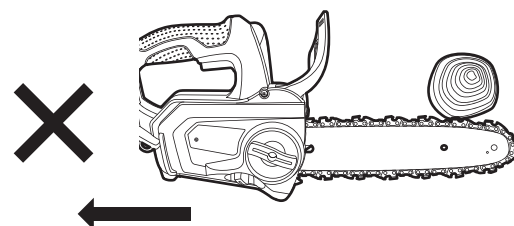
●キックバック(はね返り)

ガイドバー先端に硬い物が当たったり挟まったりしたときに、本体がはね返ること。



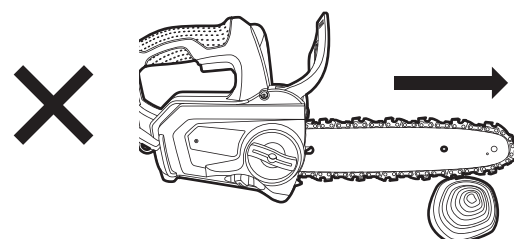
●プッシュバック

刃の上部に硬い物が当たったり挟まったりすると、本体が作業者の方向に強く押し付けるように動くこと。



●プルイン

刃の下部に硬い物が当たったり挟まったりすると、本体が前方に飛び出すように動くこと。



【上記の危険を避けるには】

- 必ず回転が安定してから切り始め、スイッチを切らずに最後まで切る。
- ソーチェーンが摩耗したり、緩んだ状態で使用しない。
- スパイクを木に当ててガイドバーの根元で切り始める。

保護機能

- ソーチェーンが加工材に挟まってモーターが動かない場合など、モーター・バッテリーパックを保護するため、自動的に運転を停止します。
一旦スイッチ引き金を戻すと保護機能は解除されますが、以下の確認を行ったうえで再使用してください。

●復旧作業手順

1. スwitchを切り、本体からバッテリーパックを取り外してください。
2. ソーチェーンが加工材に挟まっている場合はソーチェーンを取り外し、破損がないか確認する。
3. バッテリーパックを本体に取り付けてから電源を入れて、動作を確認する。



復旧作業を行っても動かない場合は使用を中止し、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。

使い方

⚠ 注意

- 木や木製品以外の物には使用しないでください。想定外の重大事故が起こる可能性があります。
- 作業前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音等がないことを確認してから作業してください。
- 加工する対象物の中に異物(釘や鉄筋等)がないことを十分に確認してください。異物にソーチェーンが触れると破損するだけでなく、強い反発力が生じけがの原因となります。
- 使用直後は、本体(モーター)や加工物が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。
- 切断はガイドバーの根元部分で行い、先端部分では作業を行わないでください。また、作業中にソーチェーン先端部分などが地面や他の物に触れないように注意してください。
- 加工物は可能な限り水平な場所にしっかり固定して切断してください。加工物を切断後のバランスも考慮して固定してください。
- 切り落とし寸前や切断中に、ソーチェーンやガイドバーが加工材に挟まれないように注意してください。切断する部分から近い位置に、支える台を設けてください。また、加工物切断後の切り落とし材に注意してください。
- 作業前に加工材に砂などが付着していないか確認してください。砂などが付着している加工材を切断すると、ソーチェーンの切れ味が著しく低下します。

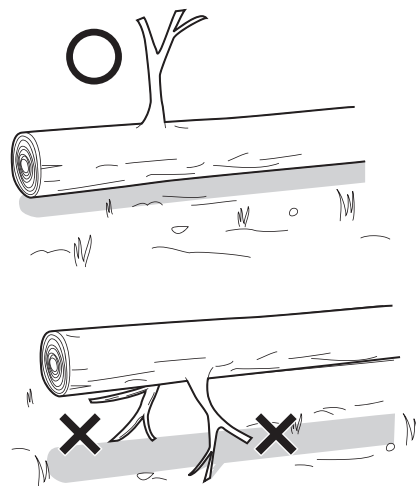


右記の
装備・使用環境で
作業してください。

- 回転部に巻き込まれないように長い髪は帽子などで覆う。
- 手袋を使用する場合は滑り止めの付いた物を使用する。
- 作業に適した服装(すそまりの良い長袖・長ズボン)で作業する。
- 使用時のけが防止のため、下肢防護衣(防護ズボンなど)を着用する。
- だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は回転部に巻き込まれるおそれがあるので着用しない。
- 使用時はお子様や作業員以外を近づけない。
- 濡れた場所や湿気の多い場所・雨中・塩害を受ける場所では使用しない。
- 作業場所は整理・整頓し、作業の妨げになる物は取り除く。

枝払い作業

- 枝払いは、幹の重みが掛かっていない状態の枝を切り落としてください。



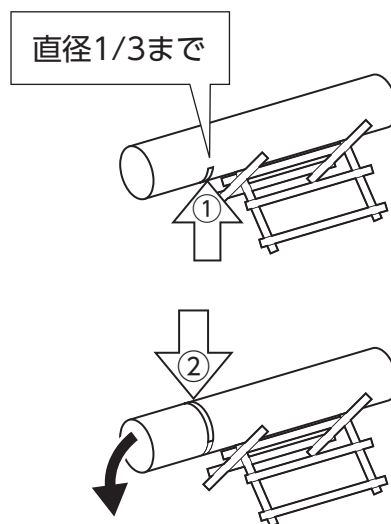
- 枝払い作業は木が倒れている状態で行ってください。
- 足場の悪い場所での作業はしないでください。
- 切り落とし枝などの動きに十分注意してください。

造材作業

- 加工物の片方又は両方を支持して切断する場合、ガイドバー・ソーチェーンが挟まれることを防ぐため、2回に分けて切断してください。

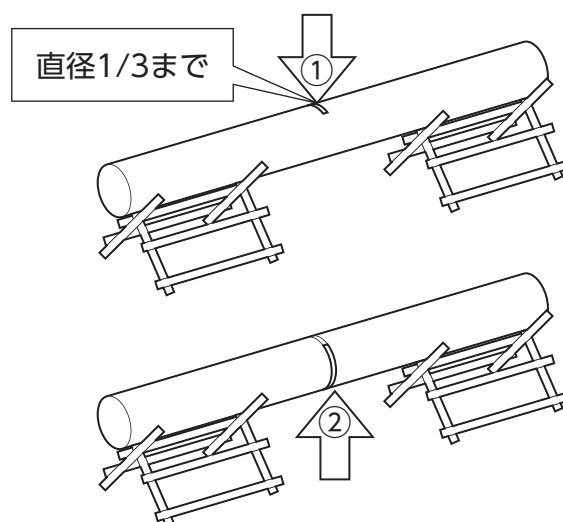
●片方のみを支持した加工物の切断

- 1.加工物の下から、ガイドバー上側の根元から当てて加工物の直径1/3まで切断します。(第1カット)
- 2.第1カットの真上から、第1カットに達するまで切り込んで切断してください。(第2カット)



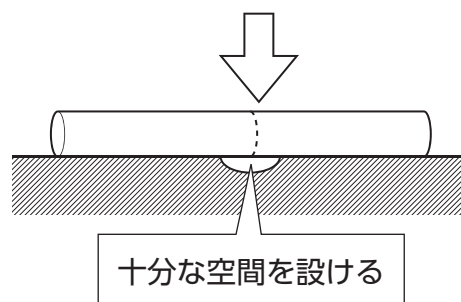
●両方を支持した加工物を切断

- 1.加工物の上から、加工物の直径1/3まで切断します。(第1カット)
- 2.第1カットの真下から、ガイドバー上側の根元から当てて第一カットに達するまで切り込んで切断してください。(第2カット)



●加工物が地面に横たわっている場合

地面の一部を掘ったり枕木を下に敷くなどして、ソーチェーンやガイドバーが加工物以外の物に接触しないように十分な空間を設けて、上から下に切断してください。



樹木を切り倒す場合

⚠ 注意

樹木を切り倒す作業(伐木作業)は、法・規則で定める特別教育や講習等の適切な指導を受ける必要があります。使用時のけが防止のため、下肢防護衣(防護ズボンなど)の着用をお願いします。

【関連法令】労働安全衛生法 第59条3項
労働安全衛生規則 第36条8号の2・第485条
安全衛生特別教育規程 第10の2

1. 切断する木の傾き、大きな枝の位置、風向き等を考慮し倒す方向、避難する方向を決めてください。

⚠ 注意

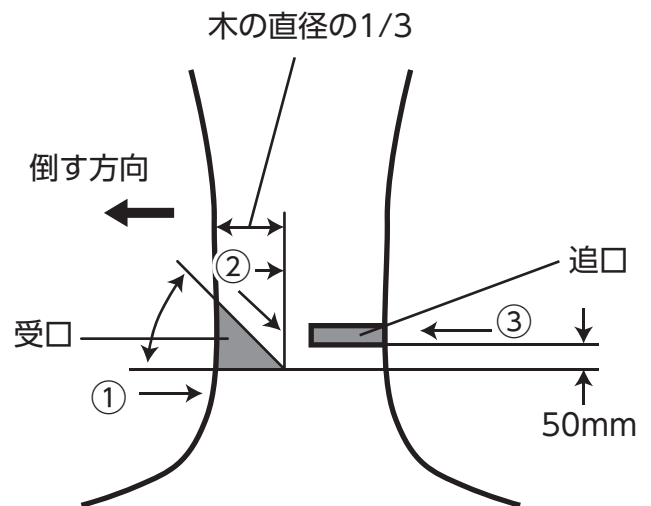
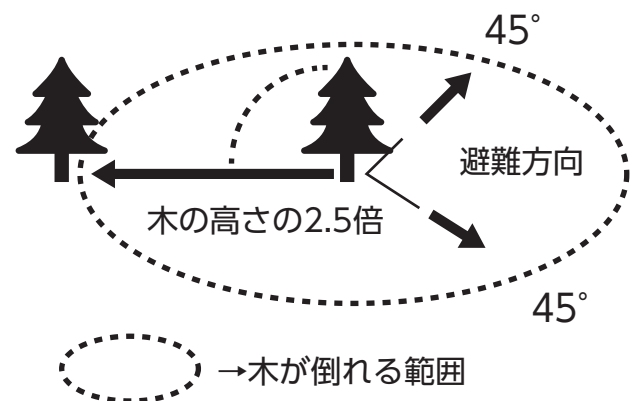
- 倒す方向の「木の高さ×2.5倍」の間に障害物がないことを確認してください。
- 避難方向は倒す向き反対側、斜め45°を目安としてください。

2. 足場の安全を確保します。切断する木が斜面にある場合は、必ず山側に安全な足場を確保してください。

3. 伐り倒す方向に直径の1/3程度の切れ込みを①、②の順に入れて受口を作ってください。

4. 受口の水平部より約50mm上部に、受口の水平部と平行に追口③を切込んでください。

5. 追口の切れ込みが樹心を越えると木が倒れ始めます。木が倒れ始めたら、切口よりチェーンソーを離し、その場にチェーンソーを置いて避難してください。



木が所定の方向に倒れそうにない場合や、ソーチェーン・ガイドバーが挟まれたときは作業を中止し、追口にクサビを入れて倒れる方向を矯正し、挟まれたソーチェーン・ガイドバーを取り除いてください。

お手入れ

ソーチェーンの目立て

ソーチェーンは常に切れ味の良い状態を保ってください。切れ味が低下してくると大きい木片がほとんど出ず、細かい切りくずだけが出るようになります。切れ味がよくない状態で使用すると本体の寿命低下の原因になります。切りくずの細かさや食い込みの悪さを感じたら目立てを行ってください。

⚠ 注意

チェーンソーの目立てに必要な道具はセット内容に含まれておりません。市販の物をお買い求めください。

(目立てに必要な道具)

チェーンソーヤスリ
4.5mm

平ヤスリ

(あると便利な道具)

ヤスリホルダー
4.5mm

デプスゲージ
ジョイント
0.025in用

●目立て前の確認

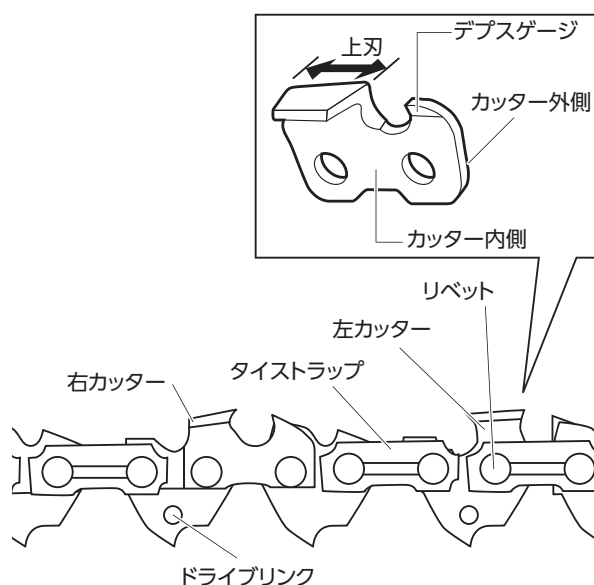
目立てをする前にソーチェーンの点検を行ってください。

- ドライブリンクなどが曲がっていたり、破損していないか。
- カッターなどが破損していないか。
- リベットが緩んだり、破損していないか。

上記項目に当てはまる場合は、すぐに新しいソーチェーンに交換してください。

⚠ 注意

ソーチェーンの目立ては正しく、バランスよく行ってください。不均一な場合、ソーチェーンの破断や能力低下の原因になり、重大な事故につながります。

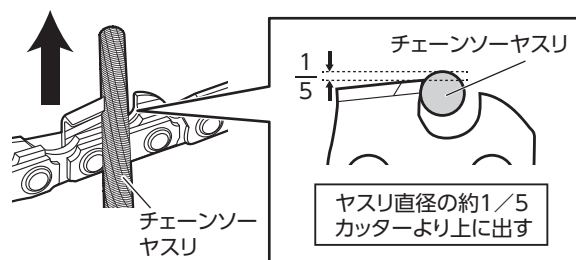


●目立て方法

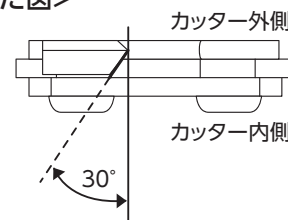
- 1.ソーチェーンの張りを適正に調整してください。
- 2.チェーンソー本体をしっかり固定してください。
- 3.刃の角度をそろえて目立てを行います。チェーンソーヤスリ(丸)をカッターの内側から外側へ向け、2～3回前方に押し研いでください。



左右のカッターの片方のみを目立てをしてから、残りのもう一方の目立てをしてください。



<上から見た図>



<横から見た図>

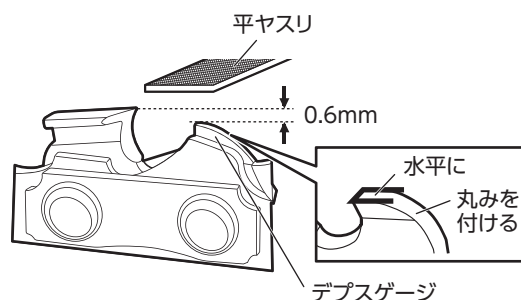


カッターのデプスゲージ調整方法

- 市販の平ヤスリをデプスゲージに水平に当て、右図のように調整してください。



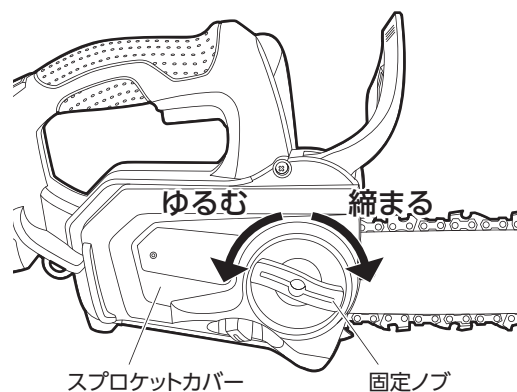
デプスゲージの調整は、カッターの目立て3回につき1回程度の割合で行ってください。



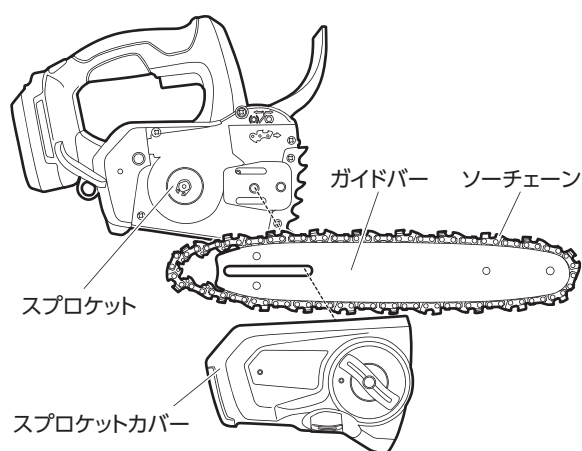
ソーチェーンの交換

●取り外し方法

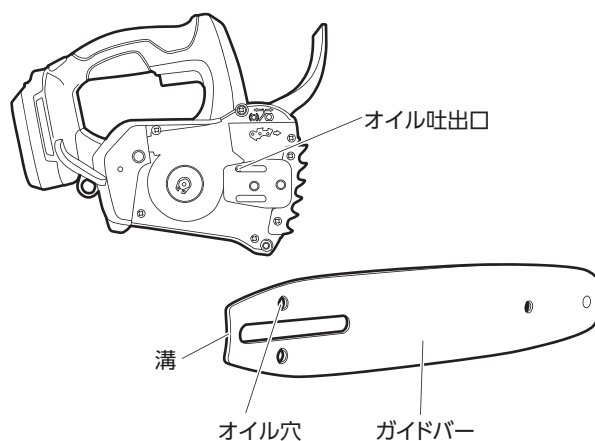
1. 固定ノブを「ゆるむ」方向に回して固定ノブとスプロケットカバーを取り外してください。



2. スプロケットからソーチェーンを付けたままガイドバーを取り外してください。

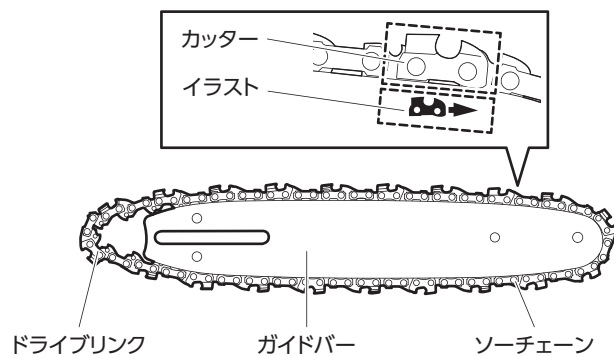


ソーチェーンを取り外したときは、オイル吐出口・ガイドバーの溝やオイル穴及びその周辺の切りくずを取り除いてください。切りくずなどが溜まっていると故障の原因になります。

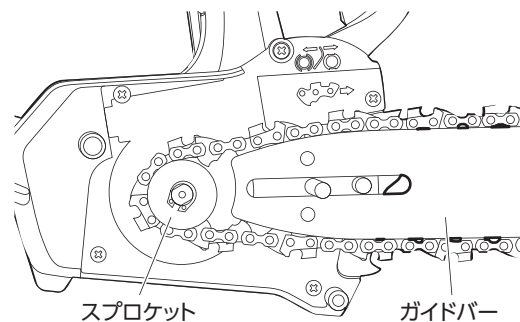


●取付け方法

1. ガイドバーのイラストとカッターの向きが合っていることを確認してから取り付けてください。ガイドバーの先端からソーチェーンのドライブリンクをガイドバーの溝に入れて、反対側のソーチェーンをたるませてください。



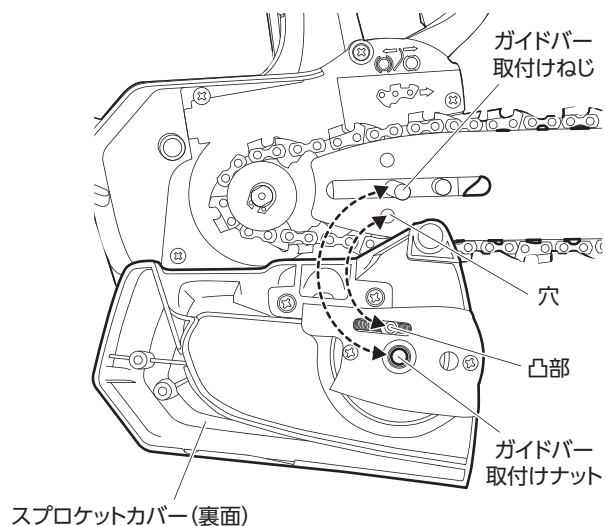
2. スプロケットの溝にドライブリンクをかけて、ガイドバー取付けねじにガイドバー取付けねじ穴を合わせて取り付けてください。ガイドバーを先端側へ引っ張って、ソーチェーンがたるまないようにしてください。



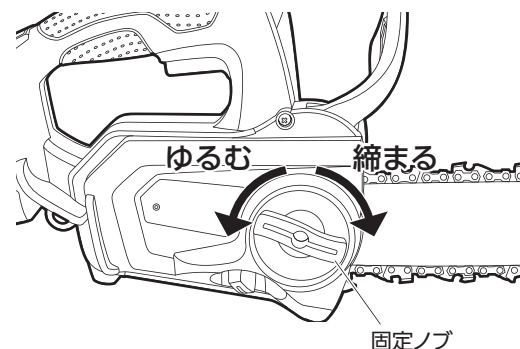
3. ガイドバーなどが外れないように押えながら、ガイドバー取付けナットとガイドバー取付けねじを合わせ、スプロケットカバーを本体に取り付けてください。



POINT! スプロケットカバーを取り付けるときは、右図の凸部とガイドバーの穴の位置を合わせてください。



4. 固定ノブを「締まる」方向に回してしっかりと取り付けてください。



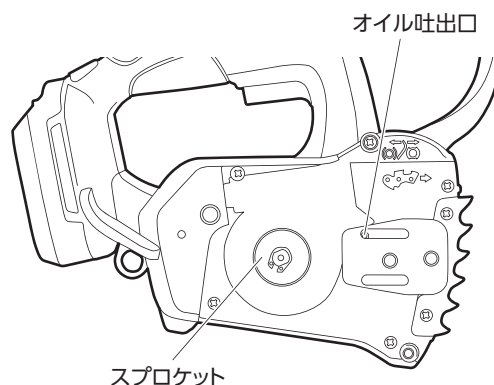
ソーチェーンの張りは適切にしてください。(P3 **ソーチェーンの調整** 参照) 特に新品のソーチェーンは多少伸びが発生するためこまめに張りを調整してください。

保管

- 汚れの著しい場合は、ブラシで汚れを取り除き、水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- 回転部に切りくずやごみ等が入らないように注意してください。入った場合は逆さにするなどしてごみを取り除いてください。
- 保管するときは必ずバッテリーパックを取り外してください。
- 直射日光の当たらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な場所に保管してください。
- ご自身で分解・改造・修理をしないでください。

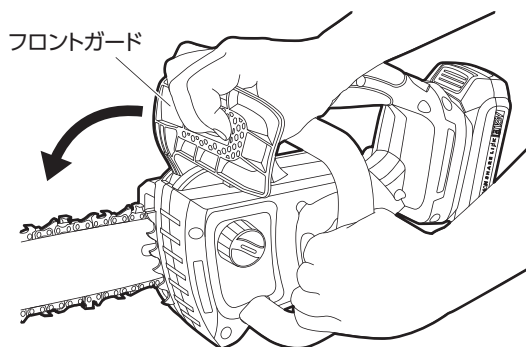
●スプロケットカバー内の清掃

使用後はスプロケットカバー・ソーチェーン・ガイドバー等一式を外し(P13参照)、スプロケットやオイル吐出口の周辺を清掃してください。また、ソーチェーン・ガイドバーに付着した切りくずも清掃してください。

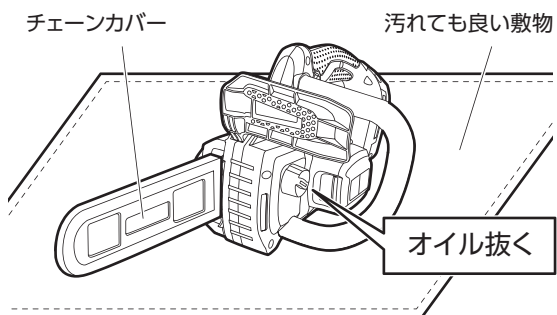


●保管

1. 保管前は、ソーチェーン・ガイドバーのさびを防止するために無負荷運転してください。ソーチェーンとガイドバーに十分チェーンソーオイルを行き渡らせてから、フロントガードを押し込んでチェーンブレーキをかけてください。



2. バッテリーパックを取り外し、チェーンカバーを取り付けてください。オイルタンク内のオイルを抜き、オイルで汚れても良い敷物を下に敷いて保管してください。



チェーンソーは構造上、保管中にチェーンソーオイルが漏れます。

故障かな?と思ったら

■ 状態	■ 原因	■ 対処法
動かない。 又は動いてもすぐに止まる。	バッテリーパックの電池残量が少ない。	バッテリーパックを充電してください。
チェーンソーオイルが出ない・ 出が悪い。	チェーンソーオイルが不足している。	チェーンソーオイルを補給してください。(P.4参照)
ソーチェーンが回転しない。	チェーンブレーキが作動している。	チェーンブレーキを解除してください。(P.3参照)
	ソーチェーンが外れている。	ソーチェーンを確実に取り付けてください。(P.13～14参照)
	ソーチェーンが切れている。	新しいソーチェーンに交換してください。(P.13～14参照)
強く押しつけないと切れない。	ソーチェーンの切れ味低下。	ソーチェーンの目立てをしてください。又は新しいソーチェーンに交換してください。(P.11～14参照)
まっすぐに切れない。	ソーチェーンの左右のカッターの切れ味が不均等。	
フル充電しても切断回数が少ない。	バッテリーパックの寿命。	購入後、5年以上経過したバッテリーパックは交換することをお勧めします。お買上げの販売店又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。
	冷えたバッテリーパックを使用した。	バッテリーパックを10℃以上の場所に1時間放置し、バッテリーパックの温度が上がってから再度充電してください。

※いずれの場合にもあてはまらないときはご自分で修理せず、お買上げの販売店にお申しつけください。
又は(株)高儀ホームページ(本書最終ページ参照)内の「お問合せ」より修理受付をしてください。

仕 様

品 名	EARTH MAN SHARE LINK 18V充電式ブラシレスチェーンソー250mm
型 式	SL-BCSE250-A
J A N コード	4907052 376922
モーター電圧	DC18V
チェーンスピード	約6.5m/s
有効切断長	約230mm(推奨切断太さφ175mm以下)
オイルタンク容量	約95ml
ソーチェーン コマ数	40
ソーチェーン ゲージ	.043"(1.1mm)
ソーチェーン ピッチ	3/8"
本 体 サ イ ズ	約長さ540×幅215×高さ215(mm)※バッテリーパック含む
質 量	約2.8kg(バッテリーパック含む)
使用環境温度	5～40℃
対応バッテリーパック型式	SL-182BP-A／SL-184BP-A／SL-185BP-A
対応充電器型式	SL-18SBC-A／SL-18FBC-A
原 産 国	中国
期 待 寿 命	5年

※付属ソーチェーン OREGON社 90PX-040相当

※期待寿命とは取扱説明書に基づき正しく使用した場合に使用可能と推測される期間です。期待寿命を超えて使用する場合は、安全を確保するために販売店もしくは当社で保守点検をお勧めします。(有償)

※本製品は当社純正の充電器・バッテリーパック以外は使用できません。

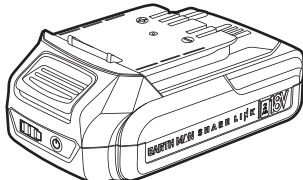
●当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、基本5年間保有しています。

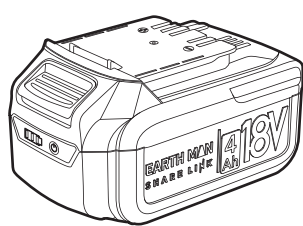
※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

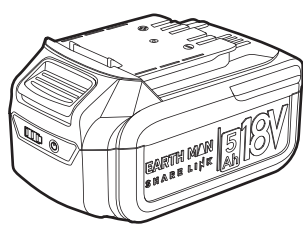
※製造部品によっては5年間保有できない場合もあります。

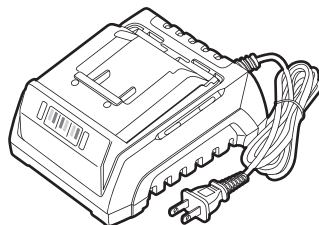
お買上げの後に

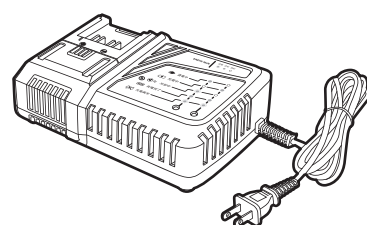
- 本製品をお買上げの販売店又は(株)高儀ホームページ(本書最終ページ参照)内の「お問い合わせ」よりお買い求めください。ご注文の際は、下記の「品名・型式・JANコード」をお伝えください。

品名	18V専用 2.0Ah バッテリーパック	
型式	SL-182BP-A	
JANコード	4907052 341319	

品名	18V専用 4.0Ah バッテリーパック	
型式	SL-184BP-A	
JANコード	4907052 341326	

品名	18V専用 5.0Ah バッテリーパック	
型式	SL-185BP-A	
JANコード	4907052 341333	

品名	18V専用充電器	
型式	SL-18SBC-A	
JANコード	4907052 341340	

品名	18V専用急速充電器	
型式	SL-18FBC-A	
JANコード	4907052 341357	

※別売品は予告なく生産を終了する場合があります。

保証規定

- この保証規定は本体についての内容です。
- この保証規定は国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

- 本製品の無償保証期間はご購入日より6か月間です。
- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、無償で修理致します。
- 販売店・ご購入年月日を証明できる物が保管されていない場合、保証期間内であっても有償見積となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、製品と本書と販売店・ご購入年月日を証明できる物をご持参のうえ、ご購入の販売店にご依頼ください。
販売店に持ち込めない場合は、(株)高儀ホームページ内の「製品サポート」より修理をご依頼ください。

1. 保証内容は本製品自体の無償修理に限ります。
2. 保証期間内でも次の場合は有償となります。
 - 取扱説明書に従わない使用及び使用者ご自身での修理・分解・改造による故障及び損傷。
 - 外部要因に起因する故障及び損傷。
例:輸送中・移動中・落下等
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の災害・異常電圧による故障及び損傷。
3. 付属品・消耗品には適用されません。
4. この保証規定は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
5. 保証規定は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証規定によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 保証期間経過後の修理については、ご購入の販売店又はホームページからお問い合わせください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。
 - ご自身で分解・改造・修理をしないでください。

輸入発売元



株式会社 高儀

株式会社 高儀 お客様相談窓口

※修理(見積り含む)・部品購入は、ご購入の販売店
又はホームページからお問い合わせください。

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00～PM5:00 (土日及び弊社休日を除く)

ホームページ:

<http://www.takagi-plc.co.jp/>

ホームページは
コチラ



■お客様相談窓口における個人情報の取扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがあります。個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。